

# 花びら状多孔質無機材料の高機能化と低コスト化

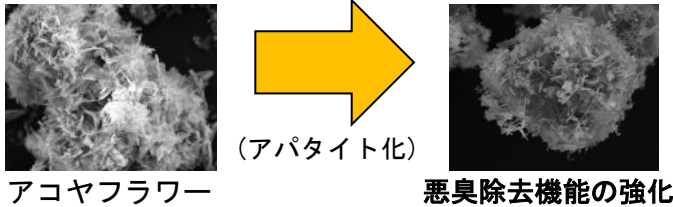
— 多孔質無機材料の高機能化と低コスト製造技術に関する研究 (H28~29) —

愛媛県産業技術研究所 技術開発部 研究員 續木 康広

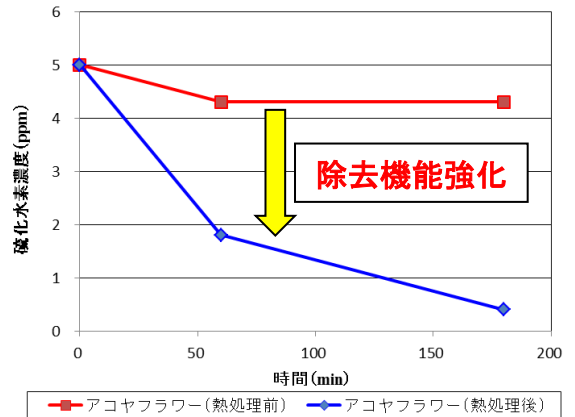
アコヤ貝(真珠貝)を原料とした、花びら状多孔質材料“アコヤフラワー”の悪臭除去機能の高機能化を行いました。

また、低コスト化のため、安価な工業用炭酸カルシウムを原料とした花びら状多孔質材料の合成方法を検討しました。

## ○高機能化

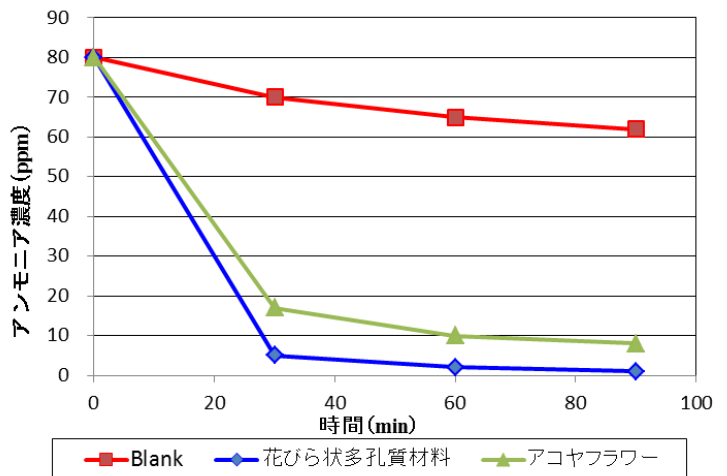
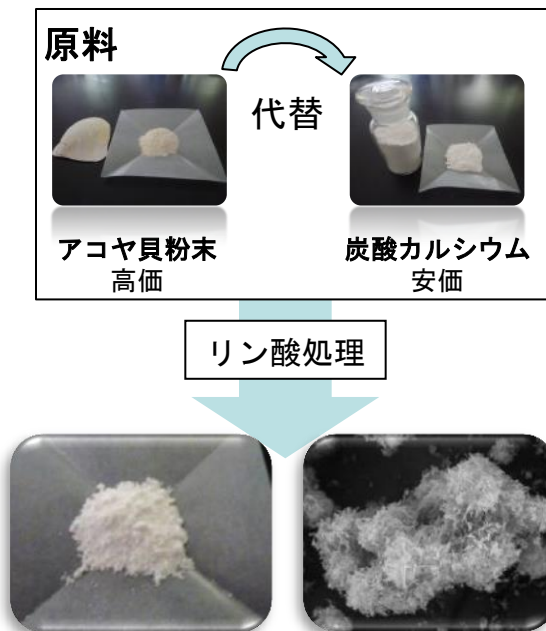


**アコヤフラワーとは**  
アコヤ貝(真珠貝)をリン酸処理することで得られる花びら状多孔質材料。  
悪臭物質であるアンモニアや酢酸に対し、吸着能を持つ。



悪臭(硫化水素)除去試験

## ○低コスト化



悪臭(アンモニア)除去試験

花びら状多孔質材料“アコヤフラワー”を熱処理によりアパタイト化することで、悪臭物質である硫化水素の除去機能を強化することができました。

工業用炭酸カルシウムを原料に使用することで、安価に花びら状多孔質材料を合成できることがわかりました。今後、これら多孔質材料の悪臭除去効果を利用した製品への応用を目指します。